

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スパーク出来島		
○保護者評価実施期間	令和7年2月11日 ～ 令和7年3月1日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○従業者評価実施期間	令和7年2月11日 ～ 令和7年3月1日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月11日 ～ 令和7年3月1日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	7 (回答数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者、訪問先満足度	後方支援の立場ではありますが、園生活、学校生活が円滑にすすめられるよう支援しています。実施件数は少ないですが、今後拡充できるよう、社内での人材育成等をすすめ、事業継続をはかりたいと思います。	業務フローの改善 後進の育成、業務引継ぎ
2	訪問先施設との連携	スケジューリングについては訪問先の都合に合わせる形で設定を行っています。園や学校の事情を踏まえた形での支援を協働のかたちで提供できるように努めています。ケースによっては多機能事業所として運営している、児童発達支援・放課後等デイサービスを実際に見に来てくださる施設もあり、柔軟な対応がとれるよう努めています。	コミュニケーションツール導入の検討
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時等の対応を中心とした保護者への説明	ご指摘いただきましたとおり、非常時対応、ガイドライン、個別支援計画等説明不足部分があったかと思います。児童発達支援・放課後等デイサービスと併用されている方におきましても、事業ごとに明確な説明を行い、ご理解いただけるよう努めて行きたいと思います。	新規契約時の説明事項及び契約フローの見直し 既存契約者への説明機会の設定 保護者とのコミュニケーション及びコミュニケーションツールの導入
2	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等の設定	家族支援プログラムの実施にむけては構想はあったのですが、ペアレント・トレーニングの外部研修の選考漏れ等があり、実施には至りませんでした。 スパーク運動療育本部のオンライン講座等を実施しましたが、参加者が少なく、改めてみなさまが望むかたちを確認して、準備したいと思います。	保護者ニーズの確認 家族支援プログラム及び家族等向け研修会の実施 家族支援プログラム実施に向けた研修参加、人材育成
3			